

第 7 回土木技術者実践論文集研究発表会 プログラム

2025 年 6 月 2 日(月) 13 : 00~18 : 00 ハイブリッド開催

13 : 00~13 : 10 開会・挨拶(実践論文集企画小委員会 板谷委員長)

13 : 10~14 : 10 基調講演(筒井 勝治 氏 : 株式会社ニュージエック 執行役員・国際事業本部長代理)
「ラオスにおける水力発電に関わる土木技術の実践 : 少数民族モン族の移転補償」

14 : 20~15 : 30 口頭発表 1 (1 件につき発表 15 分、質疑 7 分)

	【1】防災・持続可能まちづくり 会場 1 : 土木学会講堂	【2】組織支援・技術開発 会場 2 : AB 会議室
発表 1	(1-1) 高層マンション居住者の住民の避難先選定に関する研究－東京 23 区の高層住宅を対象として調査－ 陳 宇傑 群馬大学大学院	(2-1) 建設発生土受入施設における業務効率化の実践 - カメラシステムと AI による異物検知の試み- 三上 卓 (株)エイト日本技術開発
発表 2	(1-2) 立地特性から見た商業施設駐車場を活用した太陽光発電ポテンシャル 須永 大介 麗澤大学	(2-2) 未経験者による中規模組織の FM 支援システム開発の評価 澁谷 宏樹 パシフィックコンサルタンツ株式会社
発表 3	(1-3) 防災まちづくり支援における社内学識者の活用 -社内連携による自治会防災ワークショップの展開- 村松 萌生 (株)エイト日本技術開発	(2-3) 螺旋型杭基礎を活用した新たな流木捕捉工の開発とその設置事例 原田 紹臣 三井共同建設コンサルタント株式会社

15 : 40-17 : 10 口頭発表 2 (1 件につき発表 15 分、質疑 7 分)

	【3】海外インフラ整備・技術協力 会場 1 : 土木学会講堂	【4】都市交通とまちづくり 会場 2 : AB 会議室
発表 1	(3-1) 開発援助のインフラ整備におけるジェンダー主流化の課題 西宮 宜昭 オリエンタルコンサルタンツグローバル	(4-1) 公有民営の上下分離によるローカル線の再生-近江鉄道における 3 つのポイント 土井 勉 一般社団法人グローバル交流推進機構
発表 2	(3-2) 島嶼国におけるコンクリート舗装の実践～ソロモン諸島におけるインターロッキングブロック舗装技術導入にかかる技術協力～ 棚中 正照 株式会社片平エンジニアリング・インターナショナル	(4-2) 交通まちづくりにおける住民参加型開発プラットフォーム立ち上げの試み～ラオス国ルアンパバーン市を事例に～ 森尾 康治 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル
発表 3	(3-3) インターロッキング舗装の普及に向けた課題と展望 : ソロモン国での活動事例からの考察 平間 優 (株)アンジェロセック	(4-3) カトマンズ盆地における都市交通マネジメントの効果検証 後岡 寿成 日本工営株式会社
発表 4	(3-4) カンボジア・国道 1 号線整備にかかる事業事後評価と実務者の取組 小泉 幸弘 国際協力機構 (JICA) 社会基盤部	(4-4) 東京都大島町における交通課題の分析と対応策の検討 須賀 佑実子 中央復建コンサルタンツ株式会社

17 : 20-17 : 50 実践論文書き方セミナー(花岡 伸也氏:東京科学大学教授)

17 : 50-18 : 00 閉会・挨拶(実践論文集企画小委員会 高畠委員)